

検査情報月報5月号 ▶ 概要版 ◀



▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2025年5月発行

食品中の異物検査結果（令和6年度）－医動物担当で行った同定検査－

▶ 医動物担当では、福祉保健センター等に届けられた、昆虫類を中心とした食品への混入異物の検査を行っています。種類を同定することによって、発生源などが分かり、混入経路の推定につながります。

主な結果 ▶ 食品中異物検査実績は1件で、不明でした（昆虫類ではない）。

食品の苦情品等検査（令和6年度）－食品添加物担当で行った理化学検査－

▶ 食品添加物担当では、福祉保健センター等に届けられた食品に関する苦情品等で、原因究明のために理化学検査を行っています。

- 主な結果**
- ▶ 検査依頼があったのは、17件21検体でした。
 - ▶ 相談の内容は様々ですが、異物混入が多数を占めました。
 - ▶ 内訳は軟骨、血管の一部、フィルム状樹脂、えびの殻の一部、ゴムの欠片、糸、金属片、毛、植物片などでした。
 - ▶ マムシグサを誤食した、食中毒事例がありました。

食品中の放射性物質検査結果（令和6年度）

▶ 平成23年3月に東日本大震災による福島第一原子力発電所事故がおき、市民の健康影響への不安に応え市内流通食品の安全・安心を確保するため、同年7月から食品中の放射性物質検査を行っています。

▶ 検体は、市内産の農水畜産物、市内量販店流通食品、小学校給食（米、麦及び牛乳）の計423検体でした。しいたけ（生）、たけのこ及び米（胚芽米）各1検体から放射性セシウム（Cs）が検出されましたが、基準値は超えませんでした。

横浜メディカルダッシュボードを衛生研究所ウェブページへ掲載中です。

▶ 横浜市が保有する様々な医療・保健データを、グラフや地図などの方法により、視覚的にわかりやすく表示しています。

横浜メディカルダッシュボード

検索



<https://iryo-dashboard.city.yokohama.lg.jp/>

